

## 救急科

### 診療科の紹介

#### 重症患者の初期診療を受け持ちます

当科は、心肺停止、重症循環不全、重症呼吸不全や重症感染症（敗血症）などの集中治療管理を必要とする疾患群です。これらに関しては救急科が主体となり、各診療科と連携、協力しながら治療に当たります。

#### 増加する救急搬送件数

当院は阪神北圏域の二次救急医療機関として特に重症患者さんの受入に努めています。その結果、救急車の受け入れ状況は年々増加の一途をたどり、高齢者や複数の疾患を合併する患者さんが増加する傾向にあります。

#### ひとりでも多くの患者さんを救命するために

できるだけ多くの救急患者さんを受入れ、適切な治療ができるよう、市民のみなさまにはご協力をお願いします。

- ① 救急車の適正利用をお願いします。
- ② かかりつけ医をお持ちください。病状が悪化した際にはこれまでの情報をもとに迅速な対応が可能です。
- ③ 退院が可能と医師が判断した際は、速やかな退院へのご協力をお願いします。ご自宅での療養が難しい場合には適切な施設へご紹介させていただきます。
- ④ より効率的に救急患者さん用ベッドを確保するため、午前中に退院することへのご協力をお願いします。
- ⑤ 救急科医師と研修医がチームを組んで診断、治療に当たることがあります。ご理解をお願いいたします。

今後も、消化器内科（消化器内視鏡センター）、循環器内科（冠疾患集中治療室）、腎臓内科（血液浄化療法センター）、脳神経外科などの各診療科と連携し最善の治療を行い、一人でも多くの人を救命します。